



# mIRaI 通信

15日に発行予定でした!



～輝く「未来」の中に「伊里」はある～

**ミシンもアイロンも GO GO～!!**



14日、1年生の家庭科は被服実習でした。地域ボランティアの方もお手伝いに来てくださいました。その3時間目に取材にお邪魔。ちょうど作業に取りかかった頃のタイミングでしたが、当たり前のようにミシンの前に座り、チャッチャッと操作しミシンを動かし始める男子、これまた当たり前のように手際よく準備しアイロン掛けを始める男子に、口がアングリです。やはり時代ですねえ。学ぶと言うことは大切な、とも実感。やればできるようになるものなのですね。ミシンなんてどこをどう動かして操作するのやらチンプンカンプンな私です。アイロン掛けはちょっとしたことはありますが、その成果は…言いたくありません(苦笑)。

先日の性教育講演会でもあったように、「男だから」「女だから」という時代ではありません。一人の「人」として、料理も裁縫もできる人になっていってください(ちょっと羨ましい)。



## 頭がパニック大作戦?



現在工事がいくつも重なっているのはご承知だと思いますが、問い合わせなどに関しても重なる時は鬼のように重なるものようで…。

「門扉の色を決めてください。」

「フューチャールームの床の点検に来ました。」

「グランド工事の水道管のことで相談が・・・。」

「スプリンクラーのタイマーのスイッチはどこにあります?」

「工事で水を使うんですけど、どこからいただいたらいいですか?」

「車はどこまで入っていいですか?」

・・・これらのことが、ほんの短い時間で集中してドッと押し寄せました14日。



「身体は一つ!心も一つ!」と魂の叫びを発しながら、東奔西走、青色吐息の秋山でした。

「お願いだから重ならないで!」



## 餅つき準備とある出来事



14日の放課後、翌日の「立志の会」の餅つきの準備を2年生がボランティアで行っていました。重い重い石うすを緑陽会館から運び、調理室ではもち米を水洗いして準備です。ご苦労さまでした。

そんな取材が終わり、職員室で仕事をしていると、2年生の女子2名が来室。「教頭先生」と呼ぶではありませんか。こういう場合、とても高い確率であまり良い話ではありませんので、何事か、とドッコイショと立ち上がりますと、そこから思いもよらぬ言葉が…。

「今ミツツイ先生が餅つきしてます！とても楽しそうです！写真を！」ということでした。

何と気の利くことでしょうか、何と言う国際交流でしょうか。もちろんダッシュで駆けつけました。



そこでは本当に楽しそうに餅をつくミツツイの姿と、つくたびに拍手する生徒たちの姿も。とても微笑ましい光景でした。こういう雰囲気はいつまでも大切にしたいですね。ミツツイ先生、ナイス餅つきでした！



## PTA役員会より



先日のPTA総務会・役員会で、「教育活動振興後援会費」の今までの積立金の中から、吹奏楽部の楽器「チューバ」「サクソ」「トランペット」を購入する了承をいただきました。

吹奏楽部の楽器は、40年前のものもあり、かなる古いものを使用しています。小学校の運動会のファンファーレを吹くなど、演奏する機会も増えてきていることから、「ぜひ新しい楽器を」との要望に答应いただきました。

ありがとうございました。



今年度PTA関係の研修に参加して下さった方は、旅費の請求の締め切りが17日（金）となっていました。もしまだの方がおられたら早急にお申し出ください。

なお、来年度の地区評議員さんの選出の締め切りは24日（金）となっています。こちらもお世話になりますが、よろしくお願ひします。

### 二十四節気 立春

末候「魚氷に上る（うおこおりにあがる）」2月14日～18日頃

暖かくなって湖の氷が割れ、魚が跳ね上がる頃。そんな春先の薄く張った氷のことを、薄氷（うすらい）と呼びます。

